

～ 女性のための髪・肌・ホルモンバランスのクリニック ～

## 「コロナ抜け毛相談窓口」相談件数増加に伴い期間延長を決定 10月～12月でご相談件数は100件を突破。12月の相談件数は前月比200%に



コロナ抜け毛相談窓口：<https://www.womenshealth-tokyo.com/contact/>

女性のための髪・肌・ホルモンバランスのクリニック「クレアージュ東京 エイジングケアクリニック」（場所：東京都千代田区有楽町 院長：浜中聡子）は、「コロナ抜け毛相談窓口」の相談件数が急増していることを受け、窓口設置期間を延長することをお知らせします。本窓口は昨年10月より開設しており、2020年12月末時点で相談件数が100件を突破。さらに12月のコロナ抜け毛相談窓口の相談件数は、前月比で約200%になりました。

クレアージュ東京 エイジングケアクリニックは、薄毛・抜け毛などの悩みを扱う「頭髪専門外来」を中心に、女性のライフステージによって変化する、髪・肌・ホルモンバランスのエイジングに関する悩みを、患者様お一人お一人のライフステージに寄り添った複合的な治療をご提供しています。

「コロナ抜け毛相談窓口」は、コロナ禍における抜け毛に関するお問い合わせ増加を背景に、新サービスとして開設していました。お問い合わせの中には、普段あまり薄毛や抜け毛に悩むことのない20代の方まで年代問わず含んでいるのが特徴であり、主な悩みとして「コロナ禍におけるストレス・生活習慣の変化による抜け毛」や「コロナ後遺症の抜け毛」が挙げられます。2021年に入っても、コロナの後遺症の抜け毛のお悩みを相談いただくケースが増加してきたため、窓口のさらなる延長をいたしました。

なお当院では、緊急事態宣言に伴う外出自粛の中でも安心してご相談いただけるように、オンライン診療も継続して展開していきます。

## 浜中聡子 院長コメント

---

コロナにまつわる相談件数が増えていることは実感しています。コロナ抜け毛は、環境変化のストレスによるものと、後遺症によるものの2パターンをあげましたが、後遺症による抜け毛に関しては、非常に深刻なケースがありました。抜け毛で「排水溝がつまることもあった」と伺ったことがあります。また、コロナ抜け毛に関しては年齢に関係ないことも特徴の一つに感じています。20代～60代まで幅広い年齢層の方からご相談を頂いております。

## コロナ抜け毛とは

---

コロナ禍の環境変化によるストレスが原因で、抜け毛が進行してしまうことを指します。外出自粛により在宅期間が長くなったことによる、運動不足や生活習慣の乱れも原因として考えられます。また、コロナ後遺症としての抜け毛も挙げられます。詳しいメカニズムは解明されていませんが、一般的に病気にかかると免疫力低下・炎症反応が起こり、髪の毛に栄養が届きにくくなり、抜け毛に繋がります。その他に、病気になったストレス・ショックでの抜け毛の進行も考えられます。

## コロナ抜け毛の対処法

---

生活習慣をコロナ禍の前に戻すことが一番大事で、理想は以前の生活習慣よりも一層心身ともに健康になるよう改善することです。運動習慣や入浴習慣を取り入れ、メリハリのある生活を心がけるようにしましょう。

また、コロナ後遺症としての抜け毛は、まずは病気の治療に専念し、全身状態をもとに戻すことが大切です。抜け毛が進行し薄毛が気になる場合、クリニックにて通常の薬処方治療、もしくは体が弱い場合は別途考慮する場合があります。気になる場合は、クリニックの医師に一度相談することをおすすめします。

## 「コロナ抜け毛相談窓口」概要

---

相談方法：無料相談フォーム <https://www.womenshealth-tokyo.com/contact/>

受付時間：24時間対応 ※返信には3営業日程度頂くこともございます

費用：無料

## 「クレアージュ東京 エイジングケアクリニック」概要

---

クリニック名：クレアージュ東京 エイジングケアクリニック

所在地：東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル 北館17F

院長：浜中聡子

外来：頭髪専門外来、美肌外来、更年期外来

診療日時：火・木・金：10:00～19:00 | 水：13:00～19:00 | 土・祝日：9:00～18:00

休診日：月曜、日曜

電話番号：03-5224-6661

ホームページ：<https://www.womenshealth-tokyo.com/>

※当院では新型コロナウイルス感染症拡大を予防し、患者様がより安心してお越しいただける対策を実施しております。ご来院が難しい場合は、オンライン診療に切り替えていただく場合がございます。